

2021年度 三重教区「差別と人間を考える」協議会 公開学習会

ぜ せ ん だ ら

「是旃陀羅」問題学習会

私たちの何が問われているのか

2022年 5月9日(月) 15時～

17:00 閉会予定

講師 片山寛隆氏 (三講組 相願寺住職)

会場 桑名別院 本堂 (桑名市北寺町47)

『観無量寿経』の「是旃陀羅」の教説部分は、被差別者にとってはやりきれないほど、心に痛みを感じる場所である。 - 小森龍邦『親鸞思想に魅せられて』明石書房 -

水平社が創立されて100年(*1)。

『仏説観無量寿経』における「是旃陀羅」問題は、1922年の全国水平社創立以来、東西両本願寺に対して提起され続け、問われながらも応答できずにきた課題です。

2013年、部落解放同盟広島県連合会からあらためて指摘を受けました。

悲痛の声を発せられた小森龍邦氏は返答を得ることなく昨年2月に逝去されました。

私たちはどのように問いかけの前に立ち、問いかけを共有し、どのような態度を示していくのか。

一人ひとりの課題とするために「是旃陀羅」問題の学習会を開催します。

問題提起を受けて発足した教学委員会(*2)の委員として関わってこられた片山寛隆氏から、経緯と進捗、また現状についてお話をいただき、私たちに何が問われているのかを確かめてまいりたいと思います。

どなたでもご聴講いただけます。ご参加をお待ちしております。

*1 全国水平社創立大会1922年3月3日

*2 【しんらん交流館ホームページ】▶【解放運動推進本部】▶【「是旃陀羅」問題への取り組み】の中に、「教学委員会」と「教学会議」の報告が掲載されています。

また、「是旃陀羅」問題について学ぶ(動画)が公開されています。→QRコード



「是旃陀羅」問題について学ぶ

真宗大谷派三重教区「差別と人間を考える」協議会

参加費無料。ご参加を希望される方は、三重教務所までお申し込みください。

三重教務所 TEL: 0594-21-8000 E-MAIL: mie@higashihonganji.or.jp

当日はマスクを着用ください。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、参加者名簿を作成します。

50名以上参加の場合、三重同朋会館講堂にてモニターでの視聴となります。

新型コロナウイルス感染症の拡大状況によって、研修規模の縮小や中止の場合がございます。



教務所メール